

中華人民共和国

(People's Republic of China)

I 概要

1. 人口	約 13.76 億人	5. 1人当たり国内総生産 (GDP)	約 49,351 元 (2015 年, 中国国家统计局)
2. 面積	約 960 万平方キロメートル(日本の約 26 倍)	6. 首都	北京
3. 政治体制	人民民主共和制	7. 通貨単位	人民元
4. 言語	漢語 (中国語)		

《出典》外務省ウェブサイト (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/china/data.html>) (更新日: 2016 年 7 月 8 日)。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2012 年	70%	70%	70%
初等教育	2013 年	109%	109%	109%
中等教育	〃	96%	95%	97%
高等教育	〃	30%	28%	32%

(通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む)

III 教育行政制度

中央政府には教育部 (旧国家教育委員会。1998 年 3 月改称) が置かれ、教育全般を統括する。中央政府の各部・委員会 (省庁に当たる) は所管業務に関する専門教育を管理している。地方の省・自治区・直轄市及び県・市 (区) の各レベルには教育委員会・教育庁・教育局が設けられている。

教育部は、教育の基本方針・政策、諸基準を制定し、中央各部委員会及び地方を指導する。初等中等学校の設置、管理指導は地方各レベルの責任とされる。地方各レベルの権限及び責任は、省・自治区・直轄市がそれぞれ決定するが、一般に県レベル政府を主とする設置、維持、管理体制をとっている。

IV 学校体系

(学年暦：9月～翌年7月)

1. 就学前教育

幼稚園又は小学校付設の幼児学級で、通常3～6歳の幼児を対象に行われる。

2. 義務教育

義務教育は、6～15歳の9年間である。

3. 初等教育

小学校は基本的に6年制であるが、一部に5年制、9年一貫制の学校もある。1986年制定(2006年改正)の義務教育法では6歳入学が規定されているが、地方によって7歳の入学も行われている。

4. 中等教育

前期中等教育段階の初級中学(3～4年)卒業者は、初級中学卒業証書が授与される。

後期中等教育機関としては、普通教育を行う高級中学(3年)と職業教育を行う中等専門学校(3～4年)、技術労働者学校(3年)、職業中学(2～3年)がある。卒業時には、普通教育では高級中学卒業証書、職業教育では、中等専門学校卒業証書が授与される。後期中等教育機関への入学に際しては、各省・自治区・直轄市で統一入試が実施される。

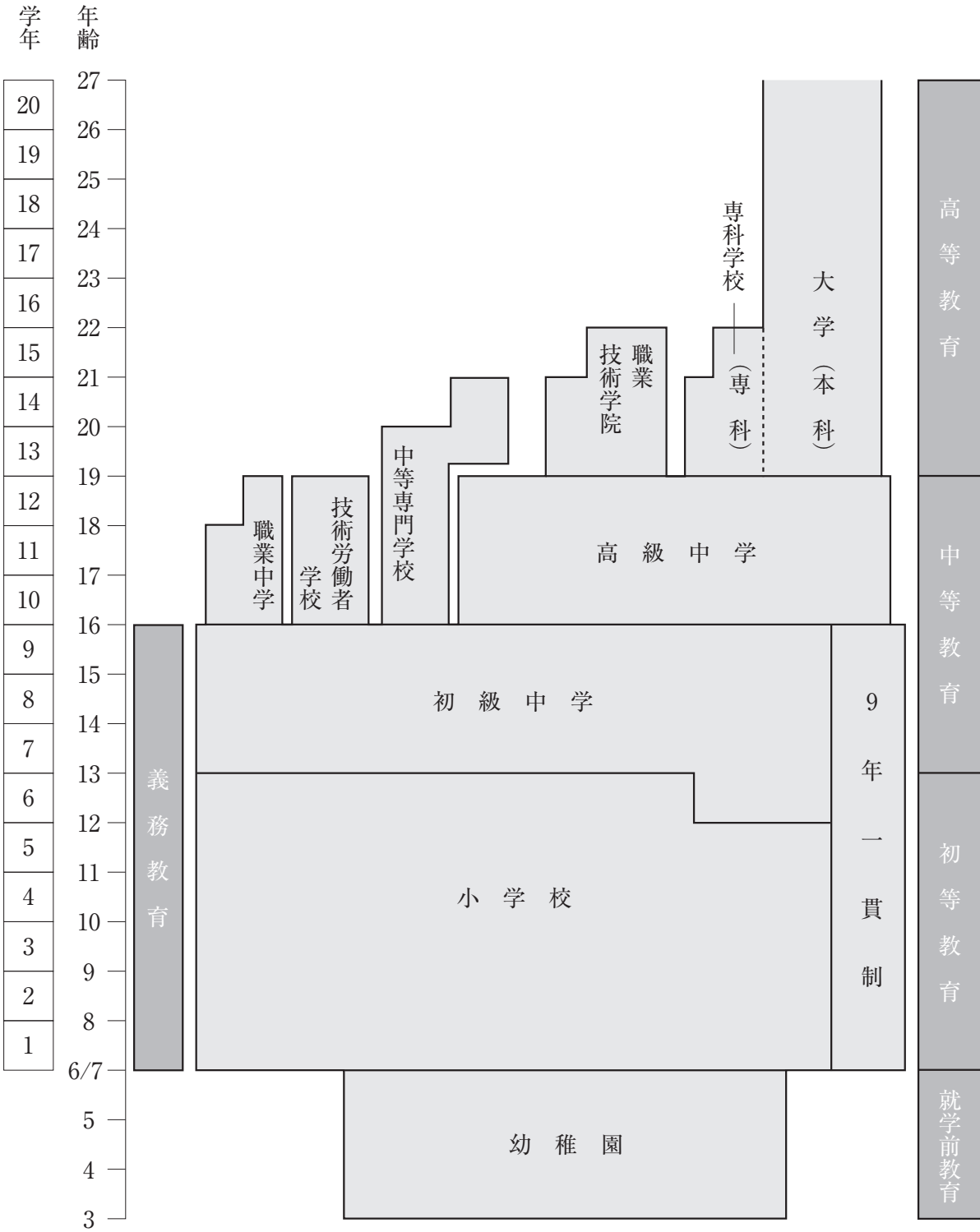
5. 高等教育

高等教育は、大学及び専科学校、職業技術学院で行われる。大学には本科(4～5年。学部レベル)と大学院レベル(修士課程2～3年。博士課程3～4年)がある。専科学校及び職業技術学院には、短期課程の専科(2～3年)がある。中等専門学校には短期高等教育の課程(2年)を提供するものもある。

《参考資料》

- ・文部科学省『諸外国の教育行財政』ジヤース教育新社、2013年。
- ・文部科学省『諸外国の初等中等教育』明石書店、2015年。
- ・文部科学省『諸外国の高等教育』2003年。

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位

